

2021年7月2日

お客様各位

MFS インベストメント・マネジメント株式会社 代表取締役社長 井上 義典

## ネットゼロ・アセット・マネジャーズ・イニシアチブへの参画に関するご報告

拝啓、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は弊社業務に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、MFS は 2021 年 7 月初旬に「<u>ネットゼロ・アセット・マネジャーズ・イニシアチブ</u> (Net Zero Asset Managers Initiative)」(以下、「NZAM」)に参画することとなりましたので、ご報告申し上げます。

2020年12月に発足されたNZAMは、地球温暖化を産業革命以前に比べて1.5度の上昇に抑えるという世界的な取り組みに沿って、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すグローバルの資産運用会社によるイニシアチブです。NZAMの目指すゴールは、MFSのアクティブ・オーナーシップ・アプローチ、および投資先企業へ期待するものと合致するもので、このイニシアチブに参画出来ることを光栄に思っています。

MFS では、お客様の資産を責任を持って投資し、長期的な価値を創造することに全力を注いでいます。その責務を果たす上で、お客様のために長期的なパフォーマンスを生み出すことは重要なポイントであり、気候変動や気候変動に対抗する政策が、将来のリターンに影響を及ぼすであろうと考えています。さらに、持続可能なビジネスモデルを有する企業は、時間と共に業績が向上すると確信しています。アクティブ・オーナーとして、投資先企業には、2050 年温室効果ガス排出量実質ゼロという目標に向け排出量を削減し、排出量実質ゼロに向けた積極的な気候計画(Climate Plan)の策定を期待しています。このような気候計画においては、排出量だけに焦点を当てるべきではありません。削減だけでなく、リスク管理方法、および低炭素社会への移行に伴う新たなビジネス機会についても検討を行うべきでしょう。

MFS は独自の「グローバル・リサーチ・プラットフォーム」を有し、気候変動という長期的な課題に対処することに適した体制を敷いています。MFS は、お客様の資産に責任を持って価値を創造するための最良な方法であるという信念から、長期的な視点で投資を行っています。これは、私たちが企業と長期的にエンゲージメントを行うことによって、気候変動に関連するリスクや機会の特定、管理の支援ができることを意味します。気候変動による影響は様々な領域で顕在化しており、パリ協定の目標達成に向けて、排出量を削減することはすべての企業の義務と云えるでしょう。



私たちは気候変動というテーマがお客様にとってどれほど重要なものであるかを認識しています。また、MFS にとっても同様に気候変動は最優先検討事項の一つです。お客様には、従来にも増してご満足頂けるようなサービスのご提供に努めて参る所存でございますので、引続きお引き立て下さいますよう宜しくお願い申し上げます。本件に関してご質問等ございましたら、ご遠慮なく担当者までお問い合わせ下さい。(南澤;03-5510-8578、四方;03-5510-8554、吉川;03-5510-8557、森井;03-5510-8569、国武;03-5510-8580)。

敬具

本資料は、情報提供を目的としてマサチューセッツ・ファイナンシャル・サービセズ・カンパニー(MFS) 及び当社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。本資料は、MFS 又は当社が信頼できると判断したデータ等に基づき作成しましたが、その正確性及び完全性を保証するものではありません。本資料は、作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は具体的な商品をご説明するものではありませんが、当社が提供する金融商品は、市場における価格の変動等により、元本欠損が生じる場合があります。また、お客様にご負担いただく手数料等は、各商品、サービスにより異なり、運用状況等により変動する場合があるため、予め金額または計算方法等を表示することはできません。ご投資に際しては、必要に応じて専門家にご相談の上、最終的な判断はお客様ご自身でなさるようお願い致します。本資料に基づいてとられた投資行動の結果については、MFS 及び当社は一切責任を負いません。詳しくは契約締結前交付書面、その他の開示資料等をお読みください。

MFS インベストメント・マネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第312号 加入協会:一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会